

(様式1 別紙1)

地域支え愛推進・継続事業補助金に係る事業計画書

1 申請者の概要

申請者の名称		代表者の 役職・氏名	
申請者住所	〒		
子ども食堂等 の活動名		活動時期 および頻度	
活動場所	〒		
窓口担当者	所属部署・役職・氏名	電話番号	E-mail アドレス

2 補助事業者であることの確認（該当する□に✓を記入する）

☐ 活動地域が県内または、県内に事業所（店舗）を有する ☐ 特定の政治的又は宗教的活動をする団体でない ☐ 暴力団と関わりがない、また暴力団等による不当介入を受けたときは、警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行う ☐ 補助金に係る審査等に協力する（審査に必要な書類の整備保管、必要な書類の提出、実地検査の受入、アンケート等） ※全ての項目にチェックが必要です。

3 補助事業の内容

※実施日が複数ある場合は、以下の実施計画の表をコピー＆ペーストして、複数回全ての実施予定を記載してください。

実施計画	実施予定日： 令和 年 月 日
	実施場所：子ども食堂実施場所での開催であれば、「子ども食堂開催場所と同様」と記載してください。野外体験の場合は、〇〇公園等詳細に記載してください。
	実施内容：
	(連携するパートナーがあれば) パートナーおよび連携の方法：

① 今後の事業 継続	※どちらかに○をつけてください。 今後も取り組みを 継続する ・ しない 注) 継続しない場合は、補助金対象外となります。
② 情報開示の 同意	今後も取組を継続する場合は、協働するパートナーを見つけ、「支援を必要としている団体」と「支援できる団体」を結びつけるために住所、団体名、連絡先を情報開示することに同意しますか。 同意する ・ 同意しない

【添付書類】

- 1 収支予算書（様式1 別紙2）
- 2 役員等に関する事項（様式1 別紙3）
- 3 <※申請者が法人の場合のみ提出（コピー可）>
定款及び登記簿謄本（現在事項全部証明書）（6ヶ月以内に発行したもの）の写し
- 4 申請者の概要がわかるもの（パンフレット、ホームページ等）

(様式 1 別紙 2)

地域支え愛推進・継続事業補助金に係る収支予算書

(1) 収入の部

(単位: 円)

区 分	事 業 費	備 考
補助金	(b)	
自己資金		
参加者負担金		
合 計	(a)	

※ 「補助金」については、1 0 0 円未満の端数を切り捨てた額とすること。

(2) 支出の部

(単位: 円)

経費区分	事業に要する経費	補助対象経費	積算明細 (詳細に記入すること)	補助金 交付申請額
合 計	(a)			(b)

- ※ 1 補助対象経費は、事業に要する経費のうち、交付要領別表 1 「対象経費」に掲げる経費とすること。
- ※ 2 補助金交付申請額は、経費区分ごとに計上した各金額の合計 (b) とし、1 0 0 円未満の端数を切り捨てた額とすること。
- ※ 3 「収入の部」の事業費の合計 (a) と「支出の部」の事業に要する経費の合計 (a) を一致させること。
- ※ 4 「収入の部」の補助金 (b) と「支出の部」の補助金交付申請額 (b) を一致させること。
- ※ 5 補助金交付申請額の上限は 200,000 円となります。補助対象経費が 200,000 円を上回る場合は、補助金交付申請額が 200,000 円以内に収まるように交付申請額を調整してください。

(様式1 別紙3)

役員等に関する事項

事業者名 _____

※役員氏名には、よみがなを忘れずに記載してください。

職 名	氏 名 (よみがな)	生 年 月 日	性 別

注1 本書類は、「三重県の交付する補助金等からの暴力団等排除措置要綱」第3条の規定に基づき、三重県警察本部に対して確認を行うために使用します。

注2 「役員等」とは、次に掲げる者をいいます。

- ・ 法人にあっては、非常勤を含む役員、支配人、支店長、営業所長及びその他これに類する地位にある者並びに経営に実質的に関与している者
- ・ 法人格を有しない団体にあっては、代表者及び経営に実質的に関与している者
- ・ 個人にあっては、その者及びその者に対し支配関係にある者